

第6回苫小牧交通圏タクシー事業適正化・活性化協議会

(議事概要)

日時：平成25年1月22日 13:30～14:30
場所：苫小牧港湾合同庁舎 3階大会議室

○議事次第（進行手順）

【事務局】

(会議成立宣言・資料の確認)

【事務局】

(協議会会長選任手続→室蘭運輸支局長 大久保隆春が会長に選任される)

【会長】

(挨拶)

【議事概要】

【事務局】

(資料1を説明)

【会長】

- ・協議会設置要綱のうち、第4条委員の任期及び第5条第3項会長の任期を特定地域の指定期間に合わせ、平成27年9月30までとしたい。
- 特に意見無く全員承認

【事務局】

(資料2を説明)

【会長】

- ・全国では、1増1減で総数が変わらず142地域の指定。

○特に意見無し

【事務局】

(資料3を説明)

【会長】

- ・昨年4月から小型530円へ運賃の値上げをした。また、12月に選挙があり、選挙の月は人出が悪くなるという話しも聞く。こういった点も含めて経営感について伺いたい。

【委員】

- ・値上げをしてしばらくは良かったが、10月以降繁忙期は期待したほどでもなかった。値上げした以上に落ち込みがあった。
- ・選挙に関係なく景気が冷え込んだと思う。

【委員】

- ・選挙の影響などは特になかったと思う。
- ・10%の値上げは心苦しい限りではあったが、全国の資料にあったとおり、タクシー運転者の労働条件はかなり悪い状況で、この改善のために値上げが必要であった。
- ・売り上げは予想した分と同じくらい伸びており、道ハイヤー協会の資料でもそれが現れていて、景気が良くなって来ているのか、後半の伸び良い。

【委員】

- ・運転者の話しでも売り上げは伸びているようだ。値上げ後本数は減ったが値上げ分でカバーでき、その後売り上げが上がった。

【委員】

- ・運賃の値上げに関して苦情などはなかった。
- ・短距離を利用する方などそれほどでもないだろうが、長距離を利用される方は、家族に送迎をお願いしているとの話しを聞いた。

【委員】

- ・チケットでは、値上げの影響はあまりない。
- ・10年前は530円で営業しており、諸事情から値下げに至ったが、

それを戻すような形で値上げは良かったと思う。

- ・値上げは4月ということで、暖かくなり利用が減少してくる時期であったので、値上げによって減少が大きくなるかと心配したが、それほどではなかった。

【会長】

- ・今回市営バスが道南バスに移譲されたが、バス利用が増えていると聞いている。
- ・高齢化で、自家用車の利用からバス・タクシーなどの公共交通利用に切り替えて行くというような事例が多くあるでしょうか。

【委員】

- ・高齢者でも元気のある人はバスで買い物に行き、帰りは荷物が増えるのでタクシーを利用する。このとき、荷物を持ってくれる等のサービスをしてもらえるとありがたい。

【会長】

- ・利用者へのサービス向上で、利用増加へつなげるような方法を PR していく必要があると思う。

【委員】

- ・運転免許証の返納など増加しているのでしょうか。

【委員】

- ・運転免許の返納について、自ら申し出られる方はいる。
- ・認知症、病気等の理由により家族ともども相談に来られ、免許を返納したケースもある。

【委員】

- ・70才以上の方について、バスの無料乗車証を発行しているが、利用される方は減少してきている。
- ・高齢者向けのサービスは必要かと思う。

【事務局】

(資料4を説明)

【会長】

- ・消費増税に関して、まだ時間があるので各社で考えていただき、質問等は個別に問い合わせさせていただきたい。

○特に意見無し

【会長】

(閉会の挨拶)

- ・この地域で何をしたら利用が増えるのか、各社それぞれが新たなサービスを検討しお客様が安心して気軽に利用できる事業となるよう、今後3年間、この会議において皆様のお力をお借りしたい。

本日は大変ありがとうございました。